

## 「南牧村の教育環境に関する保護者意向調査」結果集計【ダイジェスト版】

### I. 調査の概要

保護者意向調査対象世帯・・・村内在住で平成28年12月31日時点でお子さんがある世帯  
対象世帯数396世帯（延べ児童数）

回答数・・・228世帯（多子世帯は複数回答有）

回答率・・・57.6% 228/396

#### ☆ 子供の属性別学校区別回答率

属性	学校区等	対象数	回答数	回答率
未就園		61	31	50.8
保育園	南牧	30	14	46.7
	野辺山	41	21	51.2
小学校	北小	70	42	60.0
	南小	104	45	43.3
	小諸養護	1	0	0.0
中学校	南牧	88	51	58.0
	小諸養護	1	0	0.0
分類不能			24	
計		396	228	57.6

※保育園は年少～年長まで・未満児は未就園に分類

※小諸養護は基本情報2.3に選択肢が無いため回答率は0.0%と表記

#### ☆ 回答者の内訳

基本情報1：お住まいの地区

海尻	海ノ口	広瀬	板橋	野辺山	平沢	未記載
24	61	27	26	63	25	2

基本情報3：お子さんの学年等

未就園・未満児	年少	年中	年長	小1	小2	小3
31	9	5	20	8	14	13
小4	小5	小6	中1	中2	中3	分類不能
16	17	18	21	9	18	29

## II. 調査結果

(表内数値はすべて%)

問1 現在お子さんが通っている学校の良いと思う点を次の選択肢から、特に良いと思う順番から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① きめ細やかな学習指導がされていて、子どもに必要な学力がついている
- ② 基礎的な学力の習得に加えて、より深い教育指導がなされている
- ③ 教師や友人との、濃密な人間関係がつくられている
- ④ 学校の行事や部活動・クラブ活動などにすべての子どもが積極的に参加できている
- ⑤ 特別支援教育の体制や内容が充実している
- ⑥ 南牧村や長野県の環境や歴史などのふるさとの特性を活かした教育がされている
- ⑦ 高校進学や就職までの将来を見とおした教育指導がなされている
- ⑧ 子どもの教育に必要な学校の施設が充実している
- ⑨ 学校の施設や通学方法の安全性に必要な気配りがされており、安心して通学させられる
- ⑩ 学校と地域の結びつきがしっかりしていて、お互いに信頼関係が築けている
- ⑪ 保護者どうしの関係が濃密で必要な情報を得られやすい
- ⑫ 特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
一番いいところ	18	4	21	13	9	3	0	5	16	1	1	9
次にいいところ	7	8	17	6	10	12	0	6	13	11	5	5
その次にいいところ	10	4	9	10	10	10	0	5	9	13	5	15
計	12	5	16	10	10	8	0	6	13	7	4	9

問2 現在お子さんが通っている学校のよくないと思う点を次の選択肢から、特に良くないと思う順番から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① 子どもに必要な学力がついていない
- ② 基礎的な学力の習得のほかに加えての、より深い教育指導がなされていない
- ③ 教師や友人との人間関係が固定化していて競争力や他者への思いが養えていない
- ④ 学校の行事や部活動・クラブ活動などが十分に行えていない
- ⑤ 特別支援教育の体制や内容が不十分である
- ⑥ 南牧村や長野県の環境や歴史などのふるさとの特性を活かした教育がされていない
- ⑦ 高校進学や就職までの将来を見とおした教育指導がなされていない
- ⑧ 子どもの教育に必要な学校の施設が充実していない
- ⑨ 学校の施設や通学方法の安全性に必要な気配りがされておらず、安心して通させられない
- ⑩ 学校と地域の結びつきが希薄であり、村の学校という感じがしない
- ⑪ 保護者どうしの関係が近すぎて窮屈さを感じる
- ⑫ 特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
一番よくないところ	8	13	20	16	5	1	10	3	5	0	5	14
次によくないところ	3	9	14	16	3	13	13	10	6	4	6	3
その次によくないところ	2	5	12	8	4	5	21	6	5	6	15	11
計	5	9	16	14	4	6	14	6	5	3	8	10

**問3** 現在、小中学校の給食は中学校の給食センターでまとめて作られています。学校給食について満足されている点と不満な点を次の選択肢から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① 地元の食材を使ったメニューなどの地域性を活かした給食提供
- ② 食の安全に十分配慮した給食提供
- ③ 温かいものは温かく、冷たいものは冷たい適温で提供される給食
- ④ 食物アレルギーに配慮した給食
- ⑤ 子どもの成長に必要な栄養が十分に考えられた給食
- ⑥ おいしくて、子どもが毎日、楽しみにする給食
- ⑦ 食べ方や食事のマナー、食材・メニューから子どもたちがさまざまなことを学び取る食育・給食指導
- ⑧ 特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
特に満足	39	10	6	0	13	29	1	2
次に満足	24	19	14	6	26	10	0	1
その次に満足	14	21	9	3	19	19	8	7
計	26	17	9	3	19	20	3	3
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
特に不満	1	5	15	13	2	8	8	48
次に不足	5	3	9	29	2	15	22	15
その次に不満	5	23	5	3	5	13	20	26
計	3	8	12	15	2	10	14	36

**問4** 次の問4から問5は、保育園児や未就園児の保護者にお聞きします。お子さんが将来通学する村の小中学校に求めるものはなんですか。次の選択肢のうちで特に求める順番から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① 基礎的な学力をつけるための、きめ細やかな学習指導
- ② 基礎的な学力の習得に加えて、子どもの習熟度に応じた柔軟な学習体制の充実
- ③ 学校行事や部活動・クラブ活動などの充実
- ④ 特別支援教育の体制や内容の充実
- ⑤ 義務教育修了後の進学や・就職までの子どもたちの将来を見据えた教育体制
- ⑥ 南牧村や長野県の環境や歴史などのふるさとの特性を活かした教育

- ⑦ 子どもの教育に必要な学校の施設の充実
- ⑧ 学校の施設や通学方法の安全性にに必要な気配りがされており、安心して通学させられること
- ⑨ 子どもたちが南牧村で学んだことや経験したことに誇りを持ち、そこで学んだことやふるさとを自分の原点と思えるような学校
- ⑩ 学校と地域の結びつきがしっかりしていて地域に開かれた学校
- ⑪ 子どもたちの自律する心や困難に立ち向かう克己心こつきしんをはぐくむ学校
- ⑫ 子どもたちにとって将来必要となる競争心や他者への思いをはぐくむ学校
- ⑬ 特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
特に求めるところ	17	33	4	2	2	2	0	10	9	1	11	8	1
次に求めるところ	5	15	16	1	15	3	4	7	4	8	10	12	0
その次に求めるところ	4	8	10	11	11	5	8	14	10	3	12	4	0
計	9	19	10	5	9	4	4	10	7	4	11	8	0

**問5** 現在、小中学校の給食は中学校の給食センターでまとめて作られています。お子さんが村の小中学校に進学されるにあたり、学校給食に求めるものはなんですか。次の選択肢の中から特に求める順番から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① 地元の食材を使ったメニューなどの地域性を活かした給食提供
- ② 食の安全に十分配慮した給食提供
- ③ 温かいものは温かく、冷たいものは冷たい適温で提供される給食
- ④ 食物アレルギーに配慮した給食
- ⑤ 子どもの成長に必要な栄養が十分に考えられた給食
- ⑥ おいしくて、子どもが毎日、楽しみにする給食
- ⑦ 食べ方や食事のマナー、食材・メニューから子どもたちがさまざまなことを学び取る食育・給食指導
- ⑧ 給食はなくてもいい。弁当を持たせればよい
- ⑨ 特にない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
特に求めるところ	11	34	2	15	17	15	5	0	1
次に求めるところ	17	16	14	3	17	24	9	0	0
その次に求めるところ	15	9	14	7	13	25	17	0	0
計	14	20	10	8	16	21	10	0	1

**問6** ここから全員に伺います。長野県は全国で唯一、義務教育段階での35人規模学級を実施していますが、南牧村の小中学校は、ほとんどの学級で35人を下回っていて、いわゆる小規模学級・小規模校となっています。初めのグラフのとおり、この傾向は今後どんどん進行していくことが明らかです。小規模校については、子どもたちにもたらすメリットとデメリットの両方が言われてもいま

す。この点について、あなたのお考えに当てはまるものを次の選択肢から3つ選び、その番号を解答欄に記入してください。

- ① 教師のきめ細やかな学習指導ができるので望ましい
- ② あらゆる場面で教師の目が届きやすく、子どもの安全が確保されるので望ましい
- ③ 人間関係が固定化してしまい、自立心や競争心がはぐくまれない
- ④ 配置される教員数が少なくなるので、より深い学習指導がむずかしくなる
- ⑤ 一人ひとり活躍の機会が多いので望ましい
- ⑥ 特別支援教育や個々のこどもの実情に沿った学習指導や生活指導ができる
- ⑦ 配置される教員数が少なくなるので、特別支援教育や個々のこどもの実情に沿った学習指導や生活指導が困難になる
- ⑧ 学校行事や部活動などが十分に行えない不安がある
- ⑨ 学校自体が存続できなくなる可能性があり不安を感じる
- ⑩ 学校に少人数とか大人数とかの規模は関係ない
- ⑪ 考えたことがない
- ⑫ あてはまるものはない

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
特に当てはまるもの	18	13	28	8	4	1	3	15	4	6	0	0
次に当てはまるもの	5	16	17	7	7	4	8	32	3	0	0	1
その次に当てはまるもの	9	4	14	11	7	8	5	24	9	5	0	4
計	11	11	20	9	6	4	5	23	5	4	0	2

**問7** 現実的に子どもたちの数が減少していくことが明らかなかで、子どもたちにとってのよりよい教育環境を考えるための選択肢のひとつとして、小中学校の統廃合を検討することは避けてはとおれません。あなたのお考えに近いものを次の中から一つだけお選びください。

- ① 今の3校のままだよい
- ② 小学校のみ統合すべきだ
- ③ 小中学校を一つに統合して小中一貫教育をすべきだ
- ④ 保育園と小中学校を統合して保小中の一貫教育をすべきだ
- ⑤ 小学校は他町村の学校と統合すべきだ
- ⑥ 中学校は他町村の学校と統合すべきだ
- ⑦ 小学校も中学校も他町村の学校と統合すべきだ
- ⑧ あてはまるものはない
- ⑨ 興味がない

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
9	20	45	8	0	7	7	3	1

問8 あなたは、小中一貫教育について知っていますか。

- ① 知っている      ② よく分からないが聞いたことがある      ③ 知らない

①	②	③
52	48	0

問9 問8で①知っていると答えた方にのみお聞きします。

南牧村で小中一貫教育を導入した場合、効果があると思いますか。

- ① 効果がある      ② わからない      ③ 効果が無い

①	②	③
34	56	10

問10 あなたは、小中一貫教育について、詳しく説明を聞きたいと思いますか。

- ① 聞きたい      ② どちらでもよい      ③ 聞きたくない

①	②	③
67	31	2